

## 平成 30 年度家庭防災員研修受講者の推薦のお願い

### 1 家庭防災員研修について

今後発生が危惧される、大規模災害による被害を軽減するためには、「自助」とともに「共助」の重要性がますます高まっています。

家庭防災員研修を通じて、自らの家庭を守るための知識や技術を身に付けていただくとともに、共助の重要性についても理解を深めていただくことで、地域における防災活動の担い手として活躍していただきたいと考えています。

今年度は、横浜市全体で家庭防災員研修に約 4,000 名、港北区では約 200 名の方々から申し込みをいただきました。平成 30 年度につきましても、家庭防災員研修受講者の推薦について御協力いただきますようお願いいたします。

### 2 募集方法

自治会・町内会長様から受講者の推薦をお願いいたします。研修会場の関係上、各自治会・町内会原則 2 人までの推薦とさせていただきます。3 人以上のご推薦を希望の方は担当までご連絡ください。過去に研修を受講された方でも推薦することが可能です。

### 3 推薦依頼について

港北消防署から各自治会・町内会長様あて文書にて推薦の依頼をいたします。推薦書に合わせて、返信用封筒を同封しますので平成 30 年 3 月 30 日（金）までにご返信くださいますようお願い申し上げます。

### 4 修了証について

研修受講者へ、市長名の「修了証」を交付します。

### 5 研修期間及び研修内容について

研修期間：1 年間で 2～3 時間の研修を 3～4 回実施します。

研修内容：裏面を参照

# 研 修 内 容

区分	時間	内容
防火研修	1時間	住宅防火対策（出火防止、消火方法）など
救急研修	2時間	救命処置要領（AEDを含めた心肺蘇生法）など
地震研修	2時間	地震の知識や対応方法など
風水害研修	2時間	風水害の知識や対応方法など
災害図上訓練 (DIG) 研修	3時間	災害図上訓練（DIG・ディグ） ※ DIG（ディグ）とは、参加者が地図に様々な情報を 書き込み、防災対策を検討する訓練です。

※ 上記の研修を3～4回（1回あたり2～3時間）に分けて実施します。（地域の特性等を考慮した内容とするため、各消防署により時間と回数異なる場合があります。）

<b>【選択制】</b> <b>家庭防災員スキルアップ研修</b>	<b>各区の実情・家庭防災員の要望に応じたカリキュラム</b> （例）防災講演会、救命講習（普通・上級）など
--------------------------------------	---

## ～研修の実施状況～

防火研修



救急研修



災害図上訓練  
(DIG) 研修



地震研修



風水害研修



※地震研修、風水害研修の実施状況は、市民防災センターで行われた研修の様になります。

- 平日の夜間や土日にも研修を行っているので、仕事をされている方でも参加できます。
- 研修中に小さいお子様をお預かりする「一時託児制度」があります。